

医局

医師の働きやすさを追求して

今回は病院の中核である医局エリアを紹介します。医師は診察や手術を常に行っているというイメージがありますが、その他にも書類作成等の事務作業や、研究・学習と業務内容は多岐にわたります。そんな多忙な医師の働き方をサポートできるような場を目指して設計しています。

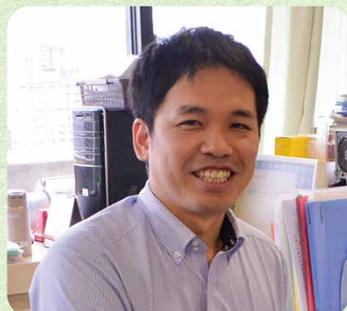
医局イメージ図



さらなる安心を

ひとことリレー

健和会と患者さんを



医師団事務部
部長 田中 辰憲

新大手町病院竣工に向けて、
新病院にかける意気込み・各部門の特徴を紹介します！

医局は、『集中』した個人執務と医師同士の『交流』を自然に共有できる空間をコンセプトに検討してきました。個人スペースは医師一人ひとりが落ち着いて過ごせるよう、プライバシーに配慮し、収納スペースもしっかり確保しています。

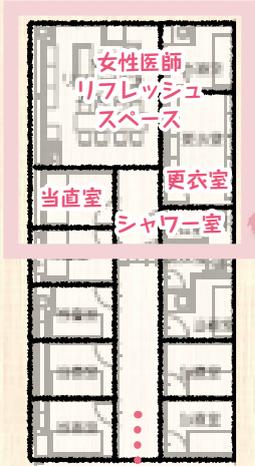
リフレッシュスペースは24時間利用可能な医師専用の休憩場所です。コミュニケーションをとりやすい座席配置、飲料自販機、ちょっとした軽食を販売する自販機も設置予定としています。また、女性医師専用のスペースを設け、女性医師の職場環境向上のため、専用リフレッシュスペース、仮眠室などを配置しました。

新病院では、医局一丸となり、これまで以上に患者さんに安全で安心して医療が受けられるようにしていきます。

4階医局フロアの紹介

女性医師専用エリア

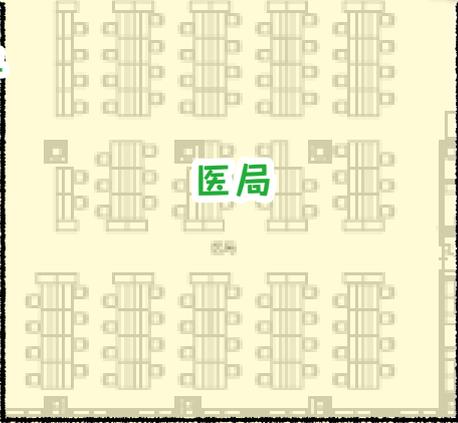
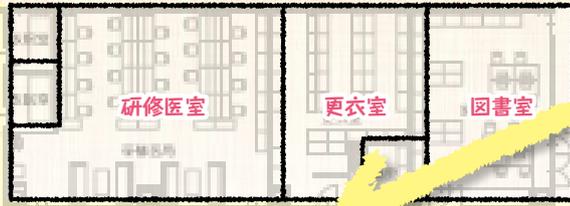
女性医師専用エリアを設けています。当直室やロッカーは専用エリア内にあり、休憩スペースも確保して女性医師の働きやすさを追求します。



医局スペース

大手町病院では約80名の医師が在籍しています。その一人ひとりに机があり書類や本が入れられるよう収納棚も確保しています。

そして医局フロアの一角には打ち合わせができる場を設けることで、相談や連携が図りやすいレイアウトとなっております。



医局フロアはセキュリティにより職員だけが入れるフロアとなっています。

フロアの入口に医師団事務部があることで、業者や来客の入室を管理することができます。

医師団事務部

医師のマネジメントを担う医師団事務部は医局と隣り合わせとなっていて医師と事務員の連携が密にとれる設計となっております。

リフレッシュスペースの確保

診療や手術等で多忙な医師が、医局内で食事や休憩ができるようにリフレッシュスペースを設けています。医局と同フロアですが、事務作業をおこなうスペースと、リフレッシュできるスペースにわけたカフェのような空間となっております。

